

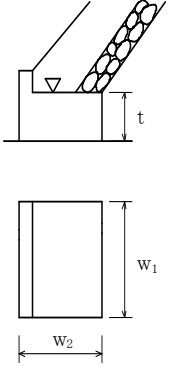
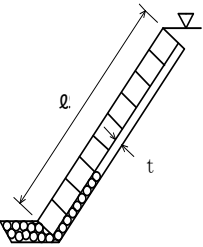
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8		水叩工	基準高▽	±30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所にて測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		6-7-4-8
						厚さ t	-30			
						幅 w	-100			
						延長 L	-100			
6 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	基準高▽	±30	1. 図面の寸法表示箇所にて測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、または、測点に直角な水平延長を測定。		6-7-5-6
						天端幅 w ₁	-30			
						堤幅 w ₂	-30			
						長さ L	-100			
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	5 護岸基礎工	5		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-5
						幅 w	-30			
						高さ h	-30			
						延長 L	-200			

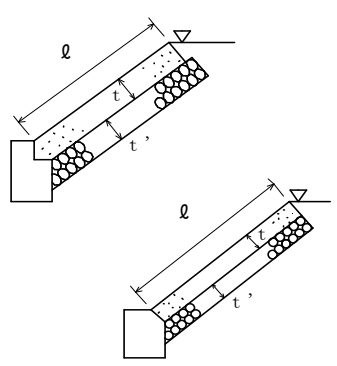
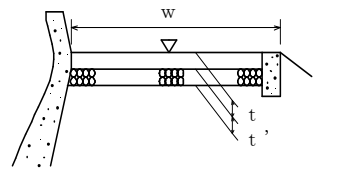
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎 工	6		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	ブロック個数40個につき1ヶ所の割で 測定。基準高、延長は施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m)につ き1ヶ所、延長40m(または50m)以 下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-6	
						ブロック厚 t	-20				
						ブロック縦幅 w ₁	-20				
						ブロック横幅 w ₂	-20				
						延長 L	-200				
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	4		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1ヶ所、延長 40m(または50m)以下のものは 1施工箇所につき2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」の規定による測点 の管理方法を用いることができる。		7-1-6-4	
						法長 l	l < 5m				-100
							l ≥ 5m				l × (-2%)
						厚さ t	-50				
						延長 L	-200				

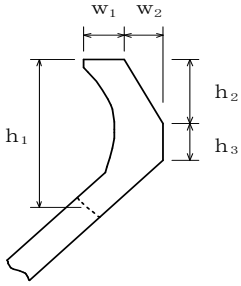
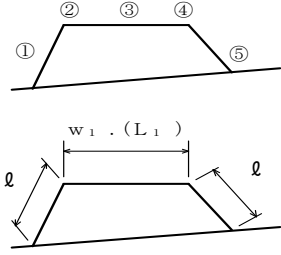
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7	河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	5	コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-5	
						法長 l	$l < 3m$				-50
							$l \geq 3m$				-100
						厚さ t	$t < 100$				-20
							$t \geq 100$				-30
						裏込材厚 t'					-50
						延長 L					-200
7	河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端被 覆工	2	コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-8-2	
						幅 w	-50				
						厚さ t	-10				
						基礎厚 t'	-45				
						延長 L	-200				

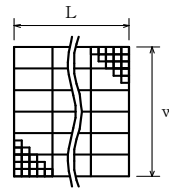
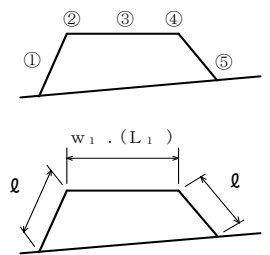
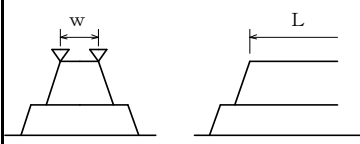
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要		
7	河川海岸編	1	堤防・護岸	9	波返工	3	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-9-3	
						幅 w_1, w_2	-30					
						高さ $h < 3m$ h_1, h_2, h_3	-50					
						高さ $h \geq 3m$ h_1, h_2, h_3	-100					
						延長 L	-200					
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	4	捨石工	基準高▽	本均し	±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-4-4	
							表面均し	±100				
							荒均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500
								異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300
							被覆均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500
								異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300
							法長 l	-100				幅は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。
							天端幅 w_1	-100				
							天端延長 L_1	-200				

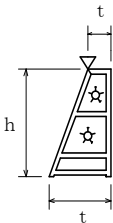
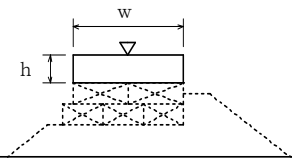
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	4 突堤基礎工	5		吸出し防止工	幅w	-300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-4-5	
						延長L	-500				
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本體工	2		捨石工	基準	異形ブロック据付面（乱積）の高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 幅は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		7-2-5-2
						高	異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ	±300			
						▽	法長ℓ	-100			
							天端幅w ₁	-100			
							天端延長L ₁	-200			
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本體工	5		海岸コンクリートブロック工	基準	(層積) ブロック規格 26 t 未満	±300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。延長は、センターラインで行う。		7-2-5-5
						高	(層積) ブロック規格 26 t 以上	±500			
						▽	(乱積)	±ブロックの高さの1/2			
							天端幅w	-ブロックの高さの1/2			
							天端延長L	-ブロックの高さの1/2			

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	9		石砕工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-9	
						厚さ t	-50				
						高 さ h	h < 3m				-50
							h ≥ 3m				-100
						延長 L	-200				1施工箇所毎
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	10		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（または50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-10	
						幅 w	-30				
						高さ h	-30				
						延長 L	-200				

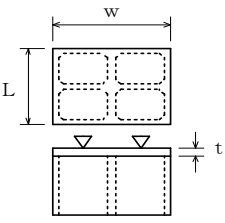
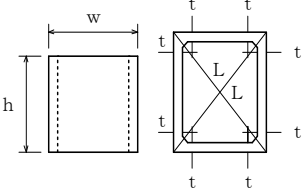
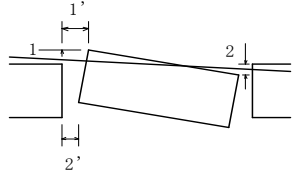
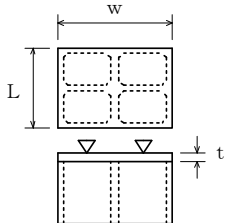
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	バラストの基準高▽	砕石、砂	±100	各室中央部1ヶ所		7-2-5-11
							コンクリート	±50			
							壁厚 t_1	±10	底版完成時、各壁1ヶ所		
							幅 w	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
							高さ h_1	+30, -10	完成時、四隅		
							長さ L	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
							底版厚さ t_2	+30, -10	底版完成時、各室中央部1ヶ所		
							フーチング高さ h_2	+30, -10	底版完成時、四隅		
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本 体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	法線に対する出入 1, 2	ケーソン重量 2,000 t 未満 ±100	据付完了後、両端2ヶ所		7-2-5-11	
							ケーソン重量 2,000 t 以上 ±150				
						据付目地間隔 1', 2'	ケーソン重量 2,000 t 未満 100以下	据付完了後、天端2ヶ所			
							ケーソン重量 2,000 t 以上 200以下				

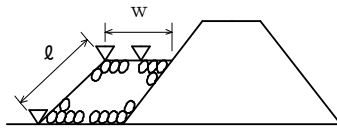
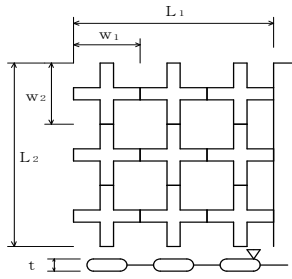
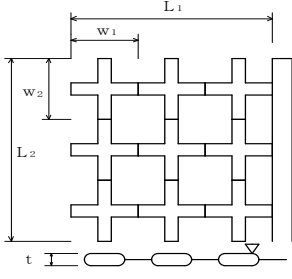
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工 岬	5 突堤本 体工	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基準 高▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所 (中心)		7-2-5-11	
							水中	±50				
							厚さ t	±30				
							幅 w	±30				
							長さ L	±30				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工 岬	5 突堤本 体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)		壁厚 t	±10	型枠取外し後全数		7-2-5-12	
							幅 w	+20, -10				
							高さ h	+20, -10				
							長さ L	+20, -10				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工 岬	5 突堤本 体工	12	2	セルラー工 (セルラー工据付)		法線に対する出入 1, 2	±50	据付後ブロック1個に2ヶ所 (各段毎)		7-2-5-12	
							隣接ブロックとの間隔 1', 2'	50以下				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工 岬	5 突堤本 体工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基準 高▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所 (中心)		7-2-5-12	
							水中	±50				
							厚さ t	±30				
							幅 w	±30				
							長さ L	±30				

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	6 根固め工	2		捨石工	基準 高▽	異形ブロック据 付面(乱積)の 高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点 以上測定。		7-2-6-2	
							異形ブロック据 付面(乱積)以 外の高さ	±300				
							法長ℓ	-100				幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所、延長40m(また は50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表 裏法肩。
							天端幅w	-100				
							天端延長L	-200				
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	6 根固め工	3		根固めブロック工	基準 高▽	層積	±300	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所、延長40m(また は50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-6-3	
							乱積	± t / 2				
							厚さ t	-20				幅、厚さは40個につき1ヶ所測定。
						幅 w ₁ w ₂	層積	-20				
								乱積				- t / 2
						延長 L ₁ L ₂	層積	-200				
	乱積	- t / 2										
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	7 消波工	3		消波ブロック工	基準 高▽	層積	±300	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所。延長40m(また は50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-7-3	
							乱積	± t / 2				
							厚さ t	-20				幅、厚さは40個につき1ヶ所測定。
							幅 w ₁ , w ₂	-20				
							延長 L ₁ , L ₂	-200				

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要		
7 河川 海岸 編	3 海域 堤防 (人工 リーフ、 離岸堤、 潜堤)	3 海域 堤基礎 工	3		捨石工	基準 高▽	本均し		±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点 以上測定。		7-3-3-3	
							荒 均し	異形ブロッ ク据付面 (乱積)の 高さ	±500				
								異形ブロッ ク据付面 (乱積)以 外の高さ	±300				
							被 覆 均 し	異形ブロッ ク据付面 (乱積)の 高さ	±500				
								異形ブロッ ク据付面 (乱積)以 外の高さ	±300				
							法長 l		-100				幅は施工延長40m (測点間隔25mの場合 は50m) につき1ヶ所、延長40m (また は50m) 以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表 裏法肩。
							天端幅 w_1		-100				
							天端延長 L_1		-200				
8 砂防 編	1 砂防 堰堤	3 工場 製作 工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	部 材	部材長 l (m)	$\pm 3 \cdots l \leq 10$ $\pm 4 \cdots l > 10$	図面の寸法表示箇所にて測定。		8-1-3-4		